



写真家

清水 一二さん

Shimizu Kazuji

1954年横浜市旭区生まれ。大学卒業後、神奈川県総合リハビリテーションセンター写真室に勤務。車いすでの富士山登頂に同行撮影し、読売新聞社写真コンクールに入選。その後フリーカメラマンとなりライフワークとして障がい者スポーツを撮影、パラリンピックは94年リレハンメル大会から夏冬含め15大会取材を続けている。松山ケンイチ初主演映画『ウィニングパス』(2004年)ポスター撮影、NHK総合テレビ『視点・論点』『サラメシ』ほかに出演するなど活躍は多岐にわたる。フォトサービス・ワン代表、一般社団法人日本パラフェンシング協会広報委員。

### フラットな関係がいい

大学の写真学科で建築写真を学び、卒業後も写真を続けたいと考えていた矢先、先輩が神奈川県総合リハビリテーションセンターという病院の写真室の仕事で5年間の期限付きで紹介してくれました。事故で手足を失った患者さんの腕や足、傷口、手術の過程などを撮影する。つまり記録写真です。それは術後のリハビリや義足などの製作の資料となるのですが、その人にとって最もつらい瞬間を撮影するのはとてもつらく、辞めたいと思うこともありました。

センターの受付や事務室には車いすの方が何人も勤務していて、昼休みにはリハビリを兼ねてスポーツをしていました。初めは彼らにカメラを向けるのをためらいましたが、ある日、転落事故による脊髄損傷で車

いす生活を送っていた女性がテニスを楽しむ姿を撮影し現像して渡すと、すごく喜んでくれて。それから皆の写真を撮るようになりました。僕が彼らを励まさないといけないのに、「清水さんも立派な写真家になれるように頑張って」なんて逆に励まされたりして。障がい者も健常者もないんだな、こんなフラットな付き合いがいいなと感じました。

### 若い日の経験

病院からは富士山が望め、事務の仕事をしている車いすの男性がぜひ登りたいと。院内の開発チームがリアカーのような形状の自走式四輪駆動車を開発し、病院の仲間と富士登山に挑戦しました。僕は記録係として撮影を担当。5合目から出発して1日1合目ずつ登り、彼は自力で登り切りました。う

40年にわたりパラスポーツを撮り続けている写真家・清水一二さん。まだパラリンピックという響きさえ浸透していなかった時代から、その一瞬の輝きにカメラを向け世に発信してきた。この信念を支える原点とは。今月28日に開幕するパリパラリンピックへ旅立つ清水さんに、その想いを伺った。

れしかったなあ。下りは四輪駆動車が速いのなんのって。荷物ぐらい乗せてもらえばよかった。(笑)

スキーマの滑降競技で転倒し脊髄損傷で入院してきた患者さんが、もう一度スキーをやりたいという。それなら道具を開発しようじゃないかと皆が動き出しました。開発にとどまらず世界レベルで試そうと、1984年、オーストリアのインスブルックで開催された国際大会に乗り込んだんです。そこで世界中にウィンタースポーツで生き生きと活躍する障がい者がたくさんいることを初めて知りました。30歳の時でした。

### 僕を突き動かしたもの

下北半島で北限のサルを撮影中に偶然テレビ局の撮影クルーと出会いました。彼らと話すうちパラスポーツの素晴らしさを熱弁してしまい。その熱に押され94年のリレハンメルパラリンピックに僕もメディアスタッフとして入らせてくれるという。行ってみると、日本人のカメラマンは僕だけ。聞けば、アジアからのカメラマンは初めてだと。「ウエルカム、よく来たよく来た」と歓迎されました。

98年の長野パラリンピックの時は、ライセンスを取るために国際パラリンピック委員会に英文で自己紹介と作品集を提出。公認写真家として撮影することが叶いました。皆が知らないことを写真で伝えたい。ただその一念だけが僕を突き動かしていました。

### 知ることこそが力になる

旧知の方からのお声がけで、日本パラフェンシング協会の広報をやっています。やるからには体験をと、僕もやらせてもらいました。パラフェンシングは「フレーム」と呼ばれる装置に車いすを固定し、上半身のみで競技を行います。動けない状態で剣を突き

つけられる恐怖たるや。何事も経験してみないとわかりませんね。

僕がインスブルックでパラスキーを目にしてから40年。今は「パラリンピック」という言葉を誰もが知る時代になりました。パラスポーツがこんなに面白いとは、と皆さん口を揃えます。カメラマンもずいぶん増えました。今月末に開幕するパリパラリンピックでも選手たちの勇姿を写真に収めてきます。これからはまだ注目されていない競技をどんどん写して、まだ知られていない世界を皆さんに届けたい。「知ることが力になる」。知るとは人生の力になり、自分の力になる。大好きな言葉です。

### 父からの贈り物

僕は生まれも育ちも横浜の旭区です。小学生の時、横浜少年少女合唱団創立の際に、各小学校から2名ずつオーディションを受けることになり「清水だったらなんとかなる」と先生に言われ受けたら合格。練習場所は氷川丸の船内ホールでした。今もその時のメンバーで集まりますが、それぞれ違う分野で仕事をしている仲間なので、話していて面白いんです。今は横浜混声合唱団に所属、合唱がいい気分転換になっています。

父は横浜市役所職員で横浜駅東口の開発に携わりました。趣味は写真。遺品整理をしていたらコンクールへの出品作も出てきました。学生のころ、自宅の庭に僕の部屋と称してプレハブを建ててくれたのですが、全ての窓に暗幕が貼ってあって。つまり暗室なんですね。僕の机の横にどうしてシンクがあるのかなと思ったら、父が写真を現像している(笑)。今思えば、僕の写真好きは、父からの贈り物かもしれませんね。

清水さんの Photo Indexはこちら▶



## 葉山家具

年に一度のビッグチャンス!

# 本決算セール 第2弾

2024年8月31日まで  
おまとめ買いフェア

即日使用可 期間中に紙面持参の上25万円以上(税込)お買い上げの方に葉山ガーデン5000円分ギフト券をプレゼント!

**京急上大岡店**

●横浜市港南区上大岡西1-6-1  
京急百貨店7Fユニコロ横  
①10時~20時 ②なし  
☎045-848-7299

**西武東戸塚S.C.店**

●横浜市戸塚区品濃町537-1  
西武東戸塚S.C.店5F GU横  
①10時~20時 ②なし  
☎045-828-3171

**みなとみらい東急スクエア店**

●横浜市西区みなとみらい2-3-2  
みなとみらい東急スクエア① B1  
みなとみらい駅中央改札前  
パン屋横のエスカレーター上  
①11時~20時 ②なし  
☎045-640-1710

**東急百貨店たまプラーザ店**

●横浜市青葉区美しが丘1丁目7番地  
東急百貨店たまプラーザ店4F  
下りエスカレーター前  
①10時~20時 ②なし  
☎045-903-2296

